

NPまとめ

D議場



# Argentina

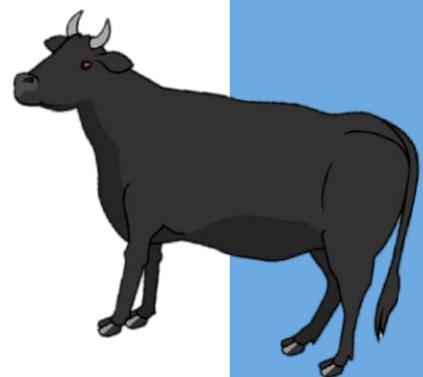
## 論点1

誤情報拡散への罰則と、LAWS の使用条件を明記した法律の制定



## 論点2

生成 AI や軍事用 AI の誤作動に対して、原因解明と厳しい再発防止策



D02



# Australia



## 論点1

ファイルセールの普及  
AIガバナンスやガイドライン  
の強化

## 論点2

責任所在の明確化  
説明の場の設置

より良い決議案のために、2日間  
頑張ってください！  
よろしくお願いします😊

# Austria

## 論点1

倫理的なAI使用のための国際的な  
ガイドライン

生成AI、軍事AI両方の安全な利用の  
推進のための機関

## 論点2

・被害予測性、リスクヘッジに  
応じた柔軟な責任の所在管理

・AIの適切な開発を妨げない  
リスクと責務の管理

**2日** 間よろしくお願ひします！

# Bangladesh

## 論点 1

途上国へのAIに関する支援

## 論点 2

共同責任を求める



AIに対して慎重に、  
積極的に活用していく姿勢です！

Location

**South Asia**

Population

171,190,000

Religion

Islam

# CAMBODIA

## 論点1

### 背景

自国は過去、地雷によって「誰が・なぜ攻撃したのか分からない」苦しみを経験してきた。LAWSでは責任や理由が見えないまま人命が失われる危険がある。

### 政策

Pre-Engagement Human Review (PEHR仮名) の義務化  
AI兵器の使用前に、人間が標的認定の根拠を確認・署名・記録する制度の国際的義務化を提案。

## 論点2

### 背景

AIによる誤作動は「そう判断された理由」が問えないまま被害が出る危険がある。判断過程のブラックボックス化により、再発防止も責任追及も不可能な構造が、国際的な信頼と安全を脅かしている。

### 政策

Post-Action Transparency Protocol (PATP仮名) の設計  
「判断・行動ログ」に関する自動記録装置の義務化や、それに伴う再発防止計画の提出制度構築などを提案。

「なぜその攻撃が正当とされたのか」を誰もが問い返せる制度で小国や非軍事国でも安全保障に関われる社会へ

# LAWS

# 沈黙する 兵器に 倫理はない

誰が標的を選び、なぜ攻撃されたのか。説明できる世界のために



論点1:AIに対する規制に関するカナダの政策提案  
「AIの危険レベルに応じた国際ルール作り」を提案します。

論点2:AIが誤作動を起こしたときの対応に関するカナダの政策提案  
「国際AI事故報告と補償の仕組み」をつくることを提案します。



# CANADA

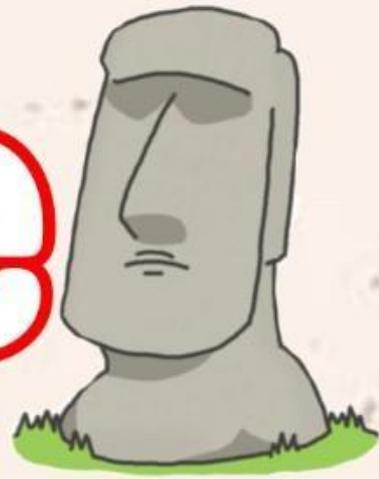
「技術が進んでも、責任は常に人にあります。カナダはその原則を守ります。」

二日間よろしくお願いたします





# Chile



## 論点1

- ・ **LAWS**の開発・使用を禁止する厳格な国際規制
- ・ **AI**技術の使用を平和・防衛目的に限定

## 論点2

- ① 被害者補償の義務化（国・運営者）
- ② **LAWS**の使用状況を監視するため、透明性のある国際的監査体制を導入

軍事面における**AI**技術の使用には、慎重な姿勢をとります。チリは倫理的側面に重きを置いています。

# CHINA

論点1: 軍事AIの使用を拡大させ、自国防衛を進める

論点2: AIの行動に伴う責任の行先を法案として決める

AIの生産率が米国に続いて多いわが国ではAIの長所を最大限に生かし、軍事AIを自国防衛のために使用する考えを広めるとともに責任帰属の問題にも重視することにより国際平和を求める。



# Costa Rica



## 主張① 生成AIを積極的に取り入れて、

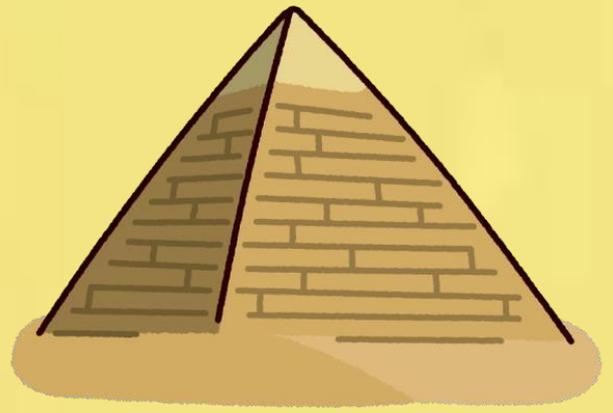
軍事用AIは**全面禁止!**

- ・ 生成AIは規制しない人間の生活にリスクが生じる場合は法整備を進めていく
- ・ 軍事用AIは法的拘束力のあるLAWSの開発・使用を全面的に禁止する国際法の発効を求める

## 主張② AIの責任の所在を国家に!

- ・ 国家にすることで、広い範囲に責任をとることができる
- ・ 実際に被害を生み出してしまった場合は、国連総会で具体的な処罰について議論を行う

# D10



# EGYPT

## 論点1

AIの規制

## 論点2

AIの誤作動に対する責任帰属の  
明確化

一発展途上国として、同じ途上国  
の仲間にも利益のある条約にさせ  
ます

先進国相手にも対等な議論を目指  
します

二日間模擬国連楽しみましょう！！

D11



### 論点①: AIの規制

AI技術がほとんど浸透していないエリトリアにとって、LAWSの使用は即パニックを引き起こす危険がある。**だからこそ国際的なAI兵器の厳格な規制が必要。**

### 論点②: AI誤作動の責任帰属

誤作動時に責任の所在が不明確では、技術を持たない国が一方的に被害を受けかねない。**責任を明確化する国際ルールが不可欠。**

発展途上国ですが、よろしくお願いします！  
有意義な議論にしましょう！

# THE FEDERAL REPUBLIC OF ETHIOPIA



## 論点1

人間による最終確認義務の国際ルール化

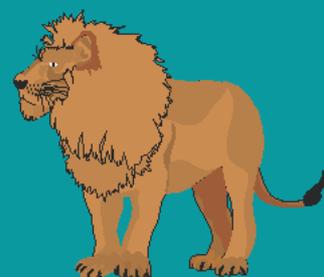
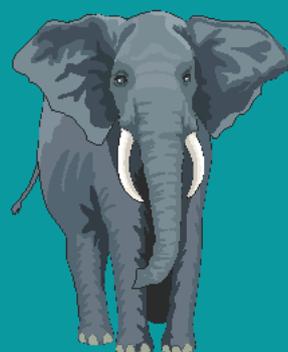
## 論点2

地域連携によるモニタリング体制の構築

## 論点3

途上国へ／からの技術・教育支援パッケージ  
の実施に注目する！

Where in the World



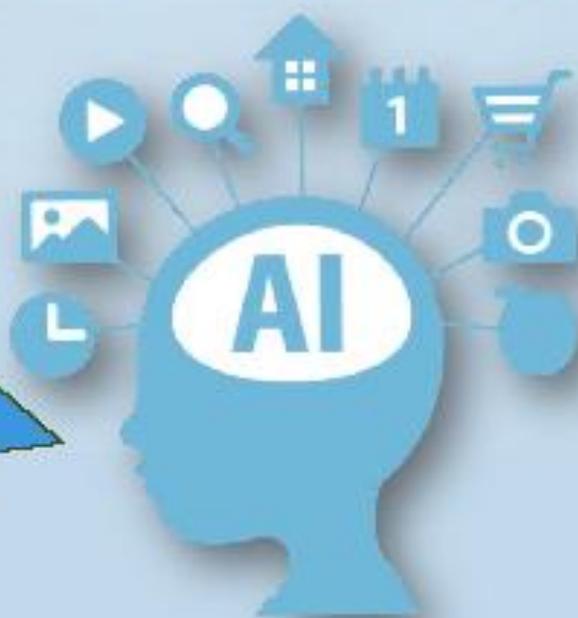


世界一幸せな国

# FIJI

生成AIと軍用AIの活用による国際連携の強化を  
自国の発展にもつなげたい！

様々な国と連携・協力し  
国民に豊かな暮らしを過  
ごしてもらいたい！



将来的には自国が持つ強さを生かし、AI技術の  
国際的の進歩に貢献したいと考えています！

猛暑より熱い議論をしよう！

# FRANCE

---

論点1：自律型AI兵器について、軍事力と技術開発の両立が可能で近代化の重荷とならないような規制の設定を図る。

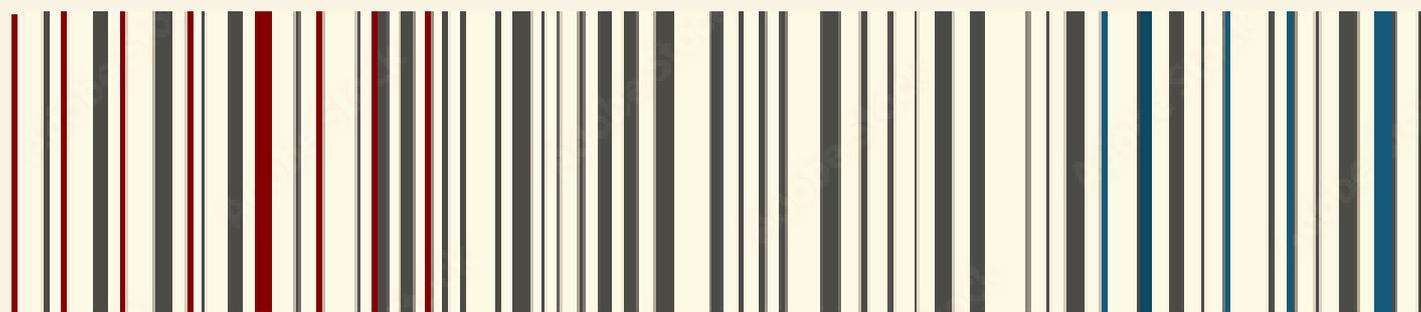
論点2：AIの意思決定プロセスと責任の所在を、明確化するためAIのデータ利用やプロセスを第三者ユーザーに可視化できる仕組みを整え、アルゴリズムの透明性を高める。

---

軍事AIの規制に関しては、技術開発の重荷となってしまうというリスクを考慮し慎重な姿勢をとります。安全性と技術の将来性の両面に配慮した規制を作成し、平和と、AIの効率的活用の両立を維持できる世界を作りましょう！

---

Let's do our best !



D15

# GERMANY

## 論点1：「AIに対する規制」

- ・ 軍事用AIの禁止
- ・ AIについて国際的なガイドラインや共通原則について議論する機会を設ける
- ・ 生成AIの取り扱いにおけるベストプラクティスを国連において共有する

## 論点2：「AIの誤作動に対する責任の所在」

- ・ どの段階での失敗かで責任を区分し、そのためのガイドラインを作成
- ・ 各国にAIの誤作動発生時の責任主体を事前に明示することの要求

先進国、途上国関係なくより良い国際社会実現のために  
2日間活発な意味ある会議をしていきましょう！



D16



# India

## 論点 1

情報モラルを学習⇒生成AIの利用  
軍事用AIは基本的に条件なしでの  
使用可



## 論点 2

生成AI、軍事用AI別の責任帰属の国際的  
な基準の作成  
システムの見直し+国際的な安全性基準  
の作成

AIを積極的に活用していく姿勢をとります。  
AIと共に世界を発展させていきましょう！！

2日間よろしくお願ひします☺

# Republic of Indonesia



## 生成AI：立場と課題

- 医療、農業、教育などで活用推進
- 著作権、雇用喪失、法整備の遅れが課題
- 人材流出（BRAIN DRAIN）と地域格差が国内課題



## 軍事用AI：立場と課題

- 兵士の安全確保、国防近代化に有効
- 誤動作、透明性、責任所在の曖昧さが課題
- 攻撃的自律兵器（LAWS）の配備は慎重姿勢、国際ルール待ち

RE

## 提案と方向性

- 段階的、柔軟な規制（禁止より透明性重視）
- 人間による最終決定義務化（“HUMAN IN THE LOOP”）
- ASEAN 内での軍事AI透明性イニシアティブ
- 誤作動時の国際通報制度と責任分担モデル

## ■ インドネシアの訴え

グローバルサウスの視点から、先進国偏重ではない  
国際ルールづくりを！

技術恩恵の公平な分配と倫理的なAI活用の国際協力を強化



# IRAN

1 軍用AIと生成AIによる利益の  
保護と安全性の向上

2 AIの責任の所在を明確化

防衛のため  
のAI利用

軍用AIの規制に関して、慎重  
かつ戦略的な立場をとります

軍用AIの肯定・非肯定でグルーピング

対話を通じて実効性と公平性のある合意形成を目指しましょう！



## イスラエル (Israel)

今回私たちが提案する政策はこちらです！

### 論点 1

規制を最大限無くし発展した世界へ！

### 論点 2

委員会を作成し世界的な対策へ！

皆さんと共に有意義な話し合いが出来るように頑張ります！

# Italy

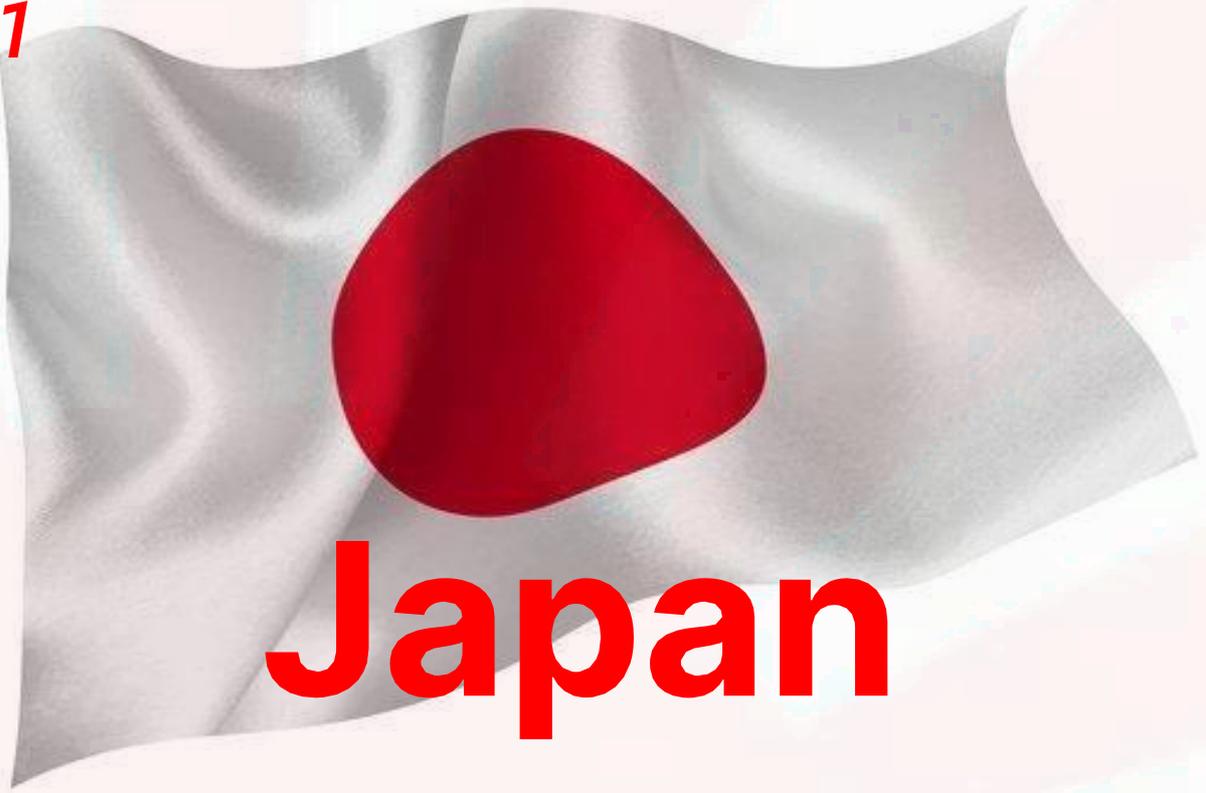
論点1 どちらのAIの使用においても年齢制限を設ける・人の権利を侵害するおそれのあるものを生成することは、一定の知識や技能を持ち、責任能力をもつ人のみ許可される

論点2 誤作動が起こったときの原因捜査の義務づけ→適切な人に責任を負わせる・再発を防止する

生成AI・軍事用AIともに適切な規制を設け、さらなるAI技術の利用拡大を促進していきたいと考えています。ともにより便利で快適な社会を目指して頑張りましょう！



D21



人間の司令塔なくして、  
致死性AIなし

段階的合意で築く、  
AI軍事規範

論点1

グローバル行動規範の採択

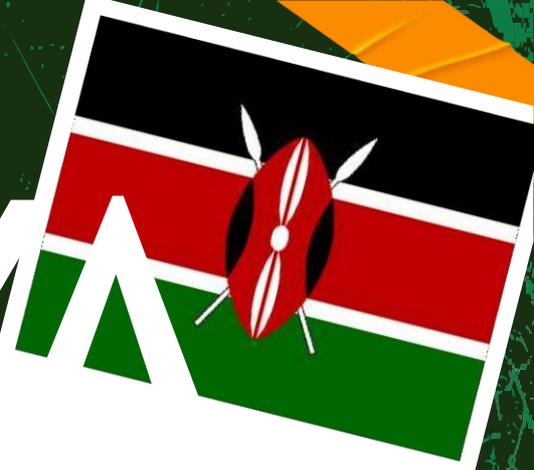
論点2

AI事故調査・調停パネルを作成する

軍事用AIには人間の制御を絶対条件とし、  
段階的に実行的な国際枠組みを  
構築することを目指します

# Check Our Policy

# KENYA



## 生成AIの規制

- National AI Strategy 2025-2030を基盤とし、民間分野における使用を促進
- UNESCO のAI倫理勧告等に倣い、発展途上国を脅かす脅威に対抗する

## 軍用AIの規制

- LAWS を全面禁止
- 半自律型システムは人間の最終判断を義務付け
- 使用状況や事故に関する情報開示の義務

## AI誤作動対応のための国際補償と監視制度の設置

- 国際的なAI事故データベースの設置
- 中立的な責任判定と補償機関の設置
- AIにおける責任調査委員会の設立
- AIの緊急停止と再発防止通達制度の設置

**持続的な国際協力に向けて  
より良い政策を目指しましょう！！**



# D23 Lebanon



## 論点 1

軍用AIの完全自律型兵器の禁止

生成AIを利用したフェイク画像などの作成を禁止

## 論点 2

国がAIの責任を持つ

現在世界中が注目している中東の**中心的な**

国として各国と議論します

2日間頑張ろう

# Libya

## 政策1

自律型AI兵器の規制及び非致死  
AI兵器の監視義務

## 政策2

各国に透明性報告の義務付けと誤作動  
時に即時停止可能な「キルスイッチ」  
とフェールセーフ機能の取り付けを国  
際基準として義務化

※旧政権の指導者の画像が掲載されていたため、  
フロントの判断で隠しました。

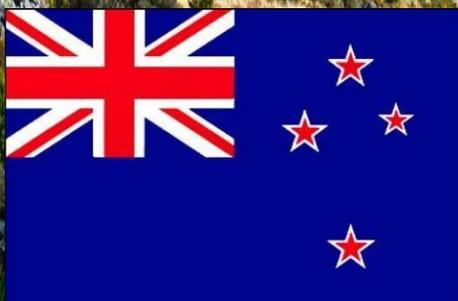
# New Zealand

## 論点1

- ・自律兵器の基準と制限を設けるための国際法の整備
- ・人道的な面でLAWSは完全反対

## 論点2

- ・責任所在の明確化
- ・誤作動に備えた緊急停止・遮断システムの義務化



各国が互いに協力し  
合いより良い国際社  
会を目指して行きま  
しょう！

# NORTH KOREA

## 論点1

- ①国連主導の「生成AI適正利用国際ガイドライン」の策定！
  - ・大きな決まり事を定め、各国のルールや規制については国それぞれで規制決めを認めます。
  - ・すべての国での平等的な技術へのアクセスを目標。
- ②使用条件付きでの許容・誤作動対策の強化
  - ・最終判断は人間・民間人への被害最小化・連帯での責任

## 論点2

- ①国際機関の設置・国際AI誤作動対応機構の設置
  - ・誤作動を起こした際はすべての国で情報共有
- ②被害補償制度の設立：中立基金の設立
  - ・被害国の被害に応じて補償基金
- ③AI兵器に共通の”緊急停止プロトコル”掲載の義務化
  - ・各国、国際的に判断してAI兵器を停止する など



私たちは北朝鮮大使です！  
たくさん話し合いをしてい  
い会議にしていきましょう！  
難しい議題ですが二日間よろ  
しくお願いします。



# Norway

## 論点1

必要なこと以外は考えてはいけないという内容をロボット三原則に付け加えたAI四原則を義務化する。

## 論点2

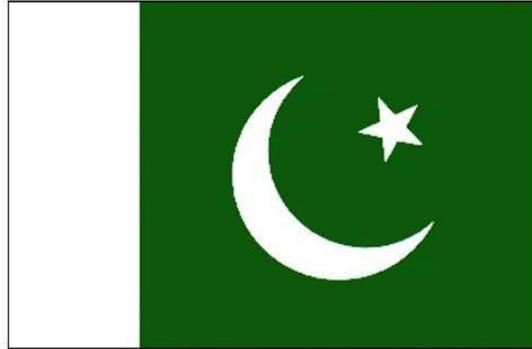
勝敗関係なくAIを使用していた国が相手国に損害賠償を支払う。

各国の立場に関係なくより多くの国と協議したいと思っています。

**有意義な2日間にしましょう！**

D28

# Pakistan



**論点1 軍事用AIの使用を禁止する国際法の制定**

**論点2 誤作動に対する責任審査機関の設置と  
誤作動に関する報告の義務化**

軍事用AIは国際社会に大きな影響をもたらしています。  
軍事用AIによって国際社会との関係も大きく変わっていきます。世  
界中が納得のいく指針を目指していきましょう。

2日間よろしくお願いします。

D30

# Philippines

## 論点 1

EUの意見に近い  
リスク認識に基づ  
き、AIに関するガ  
イドラインや規制  
を定めている。

## 論点 2

誤作動の責任は  
使用者か開発者  
が負い、戦争犯  
罪として処罰。

各国の大使の皆様、  
フィリピン共和国は、AIは平和のために使われるべき  
だという信念を持ってここに立っています。  
軍事分野におけるAIの開発と使用は、人権を尊重し、  
責任を明確にし、民間人への被害を防ぐべきです。  
より安全で倫理的な未来を共に築いていきましょう。

# PORTUGUAL

## 論点1

AIによるリスクベースアプローチの導入と整備

## 論点2

倫理的ガバナンスを備えたAI運用  
枠組みの国際標準化

伝えた  
いいこと

「AIは命令を遂行する兵器ではなく  
人権と安全を守る盾であるべきだ」

AIの進化において最も優先されるべきは人間の尊厳であると信じる。技術が人を脅かすものであってはならないという価値観こそ、国際社会が共有すべき最低限の出発点である。

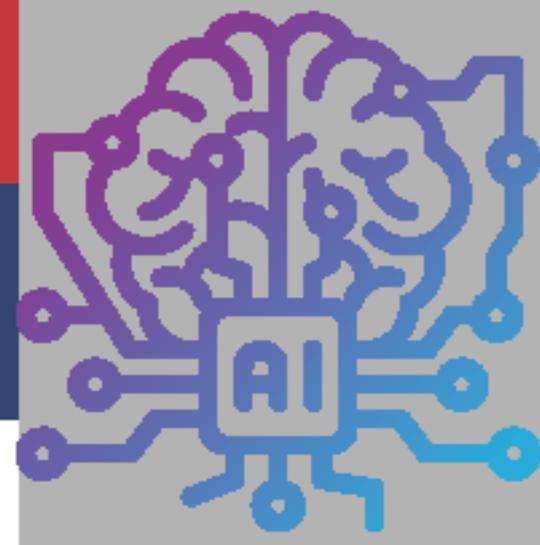
建設的で実りのある  
2日間にしましょう



# RUSSIAN FEDERATION

AIと私たちの生活は切り離せない。  
生成AI・軍事用AIの  
全面的な禁止をせず"適切な規制"を





# REPUBLIC OF SERBIA

1ロシアとの今までの関係を壊すことは  
今後はどう影響するか

2他国と協力関係になるためにこちらが  
用意できる相手国への利益はなんだろう  
か

**有意義な、お互いにとって有益な議会にしましょう！！**

D34

**SLOVAKIA**



 論点1

- リスク判断基準の明確化
- 完全自律型AIの全面的使用禁止

 論点2

- AIに関わった全員が連帯責任を負う
- AIの誤作動が国際的な被害を出た時に対応する機関を新しく設ける

完全自律型AIに関してはネガティブな姿勢を取りますが、すべての国とともに考えてより良い規制を作っていきしょう！

**実りのある2日間にしましょう！**

D35

# South Africa

1.

「失業率が高い国に対して**仕事への生成AIの導入の制限**」

2.

「世界中の国が**平等に生成AIの技術を活用できるように各国が協力する**」

3.

「**軍用AIは基本的に戦争の抑止力として所持する**」

この3つの条約実現に向けて頑張ります。

みなさんも一緒に頑張りましょう！

D36

# South Korea



## [論点1]

生成AIを使用した際に  
出典の明記を義務とする  
LAWSは人間が最終判断する  
ことを義務とする

## [論点2]

責任の所在は例外を除き  
「運用者」とする制裁に関  
する議論を行う機関を  
新しく設立するべきである

なるべくたくさんの国が  
協調できるように議論していきましょう！  
二日間よろしくお祈いします！！

# Switzerland

## 論点1

軍事 AI の使用を防衛目的に限定すること

## 論点2

軍事 AI の行使の最終判断を人が行うこと

誤作動が発生してしまった時の原因の調査・開示



国のまとまりを超えた、  
世界共通の指針を作成で  
きるよう、有意義な議論  
をしましょう！

# D38

# Syria

# シリア



## 論点1

AIの軍事利用に関する規制と  
リスク管理の必要性  
→ 紛争地域でのAI兵器使用  
は、人道的リスクが高い

## 論点2

AI技術の不平等な拡散防  
止  
→ 一部の国だけがAI軍事  
技術を独占する状況は不  
公平

## シリアの立場

- 軍事AIの使用を制限し、透明性を高めるべき
- 国際的なルールを策定し、途上国への支援を確保
- 紛争国でのAI兵器禁止に賛同

## 提案

- 国連主導での「AI軍事利用国際条約」の起草
- 先進国からの技術格差是正措置
- 平和利用AI開発への国際協力強化

# TAJIKISTAN



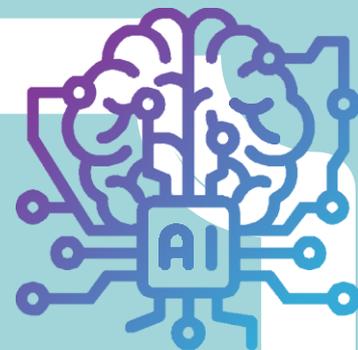
**AI暴走リスクの最小化  
発展途上国が不利にならない政策**

## 論点1

**自衛の際のみの限定かつ責任のある軍事AIの利用  
生成AIの利用に規制は設けず**

## 論点2

**AIの誤作動は使用国と設計国の共同責任とする  
制裁に関する議論はCCWにて行う**



# THAILAND

## 論点 1

軍사용 AI の全面規制  
生成 AI の使用基準明確化

## 論点 2

AI 関連の事件を解決する  
国際機関の設立

.....  
AI に対して寛容な姿勢をとりつつ  
国際的な使用基準の作成に向けて  
頑張ります!

2 日間、有意義な会議にしましょう！ ！



# TURKEY

## 論点1

- ・ イノベーションを阻害しない生成AIの利活用のための国際ルール制定
- ・ 軍事用AIの使用ルールを国際的に制定

## 論点2

- ・ AIの誤作動対応の国際共通ガイドライン策定のため、誤作動事例報告を各国義務化

新興国の意見も取り入れた決議をまとめたいと思います。  
よろしくお願いします



# D42

# UKRAINE



## 論点1

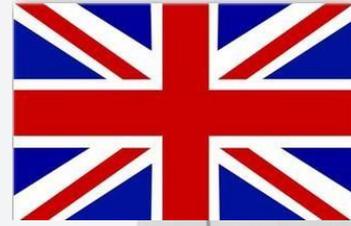
AIの軍事利用は資金削減と人的被害を抑える目的のみに限定し、国際人道法上の国家の義務に合致した上で責任の所在を明らかにしなければならない。

## 論点2

AIの誤作動によって他人の権利または法律上保護される利益を侵害したものは、これによって生じた損害を賠償しなければならない。責任はAIの所有者、開発者、提供者、利用者等で状況に応じて分担する

- AIの軍事利用の課題の最前線に立つ国として国際人道法を順守し、責任の所在を明らかにする国際的なルールを作ります。
- 2日間、よろしくお願いします！

# (D44) United



# Kingdom

## 論点①

### 人間の介入を基本とするAI利用

1. AIが使ったデータ、思考の過程などが明確化されていること。
2. AIが関与している作業の最終決定は必ず人間がすること。

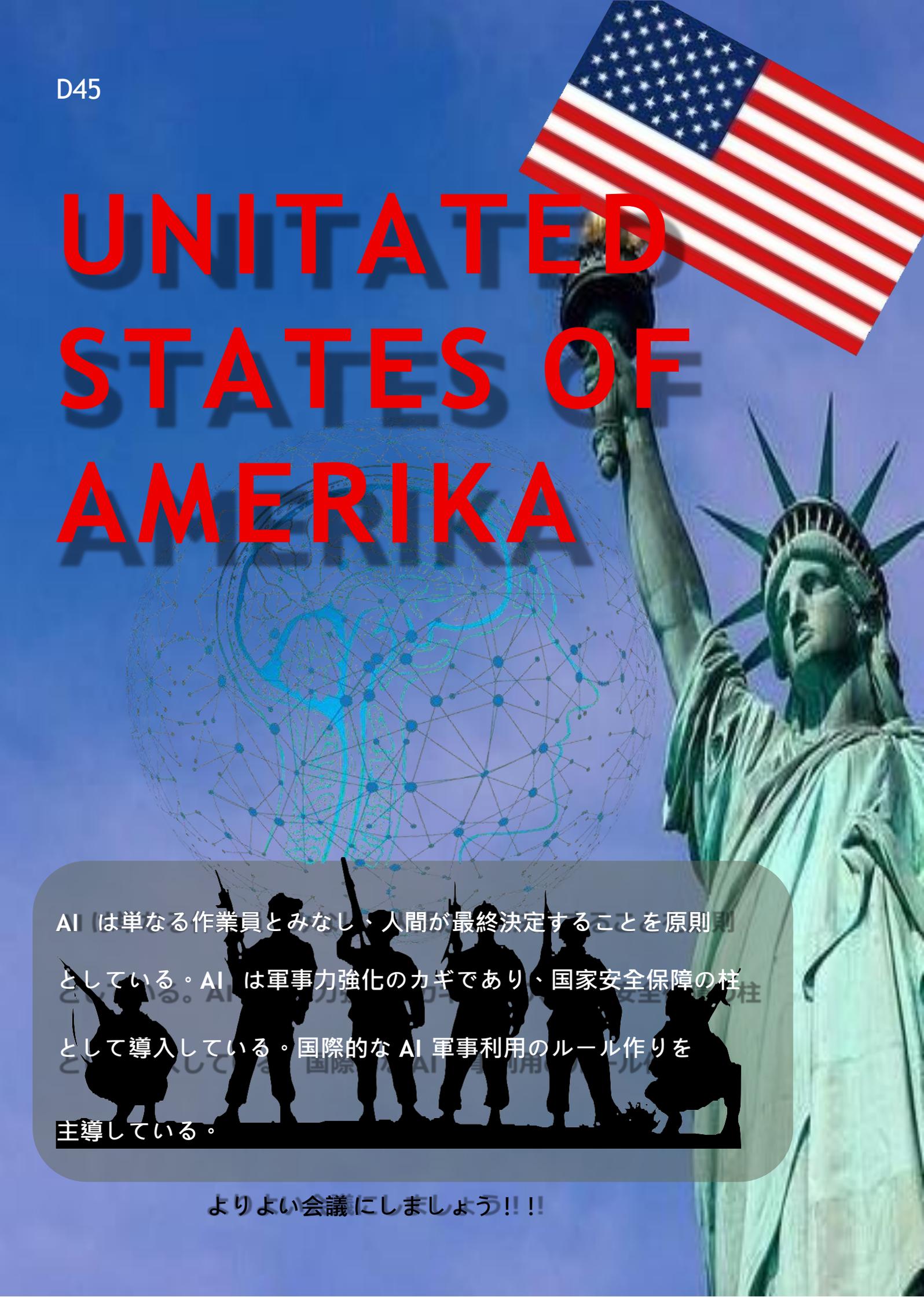
## 論点②

### AIの誤作動の責任は利用した人間

1. 責任を負うのはAIサービスの購入を決断した人間である。

国際協力のもと、  
AI利用を法制化する

# UNITATED STATES OF AMERIKA



AI は単なる作業員とみなし、人間が最終決定することを原則として  
している。AI は軍事力強化のカギであり、国家安全保障の柱  
として導入している。国際的な AI 軍事利用のルール作りを  
主導している。

よりよい会議にしましょう!!!

D46

# VENEZUELA

## 論点1

AIに対する規制

## 論点2

AIが誤作動を起こした際への対応

共通の目標に向けて他国と  
協力し、課題の解決に  
取り組むことを  
呼びかけます